

喜びと感動を分かち合う

陸前高田市の子どもたちとスポーツ交流

東日本大震災で被災した岩手県陸前高田市に住む子どもたちが、12月23日から25日まで町を訪れ、町の子どもたちとスポーツや懇親会を通じ交流を深めました。子どもたちは野球の試合を真剣にプレーし、スポーツを楽しむ喜びと感動を分かち合っていました。

交流会は、西平畑公園周りでみかん狩りを楽しむことから始まり、黄色く色づいた町特産のみかんを笑顔で収穫していました。酒匂川町民親水広場では大縄跳び、ボール送り、ドッジビーなど保護者を交えてのレクリエーションを楽しみ、おにぎりや豚汁、やきそば



などの昼食の後は、町の少年野球チームとの親睦試合が行われました。

陸前高田市の子どもたちは遠征の疲れも感じさせない様子で体を動かしていました。町の子どもたちも、好打や好捕のたびに大きな声で声援を送っていました。陸前高田市の野球チームの子どもたちは、町での三日間を振り返って「楽しかったのでまた来たい」「被災したが松田町に来て良かった。」などと話していました。



このスポーツ交流は、町ぐるみで同じスポーツを行う仲間と喜びと感動を分かち合う事業として呼びかけたところ、町内のスポーツ団体をはじめ多くの県西部企業・団体から協力を得られました。

協力協賛企業・団体

町体育協会、町体育指導委員会、町スポーツを楽しむ会、町商工青年会、松田ライオンズクラブ、松田みかんオーナー組合、松田キャスルズ、松田イレブン、松田ミニファイブ、松田少年柔道クラブ、勝広道場、(財)あしがら勤労者いこいの村、富士急湘南バス(株)、箱根登山観光バス(株)、奥箱根観光株式会社大涌谷観光センター、神奈川県立生命の星地球博物館、鈴鹿かまぼこ、小田急箱根ホールディングス(株)、箱根関所、箱根ロープウェイ(株)、箱根観光船(株)、芦ノ湖遊覧船、(株)リコー

観光大使」としてそれぞれのスポーツ団体のユニフォーム姿で出迎えました。町の四季の紹介やチーム紹介、名刺交換などを行い、「絆」と記入された交流記念キーホルダーなどが贈られました。



懇親会は町民文化センターで、町の子どもたちが「松田町



交流事業は9月15日に島村町長・鈴木町議会議長ら一行が陸前高田市を訪れた際に、戸羽同市長に少年野球チームやサッカーチームを招待し、合同で練習や試合を行いたいと提案したことが実現したものです。



陸前高田市 「桜ライン311」

陸前高田市で、津波の到達点上に桜の木を植樹し、東日本大震災を後世に伝えるためのプロジェクトが立ち上がりました。

この募金で早咲き桜の苗木を贈ります。皆様のご協力をお願いいたします。

がんばろう東日本！ 松田町も応援しています

募金受付中

・募金場所は役場2階入口ほか24箇所を実施しています。

・その後も継続的に募金を受け付けます。

桜募金

第1回中間締切
(2月11日)

松田町商工青年会・松田町消防団
松田町社会福祉協議会・松田町職員会
さがみ信用金庫松田支店